



実験名人たてやまに登上!
立山カルデラ砂防博物館



真夏のサイエンスショー



2018

7月 28・29日
8月 4・5日

自然の不思議な営みを真似てその謎を探ってみよう

ところ 立山町千寿ヶ原

富山県 立山カルデラ砂防博物館(地鉄立山駅前)

じかん 10時30分、11時15分、13時30分、14時30分
(各30～45分間の1日4回)

演題と実験講師の方々

7月 28・29日 (土・日)

◆ 雪と氷の不思議

平松 和彦 講師

福山市立大学教育学部教授

◆ 山から川、海への水と土砂の流れ

目代 邦康 講師

日本ジオサービス株式会社代表取締役



8月 4・5日 (土・日)

◆ 防災ふしぎ実験

Dr. ナグレンジャー (納口 恭明 講師)

同助手ナグレンコさん (鑄 優子 講師)

国立研究開発法人 防災科学技術研究所専門職

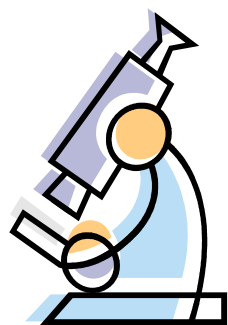
◆ 美しい雪の結晶 (ブロツケン現象)

藤野 丈志 講師

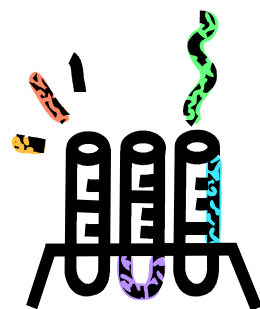
株式会社 興和 水工部 課長

事前申込不要

参加無料



サイエンスショーの 実施内容とスケジュール



実験内容

(氏名五十音順)

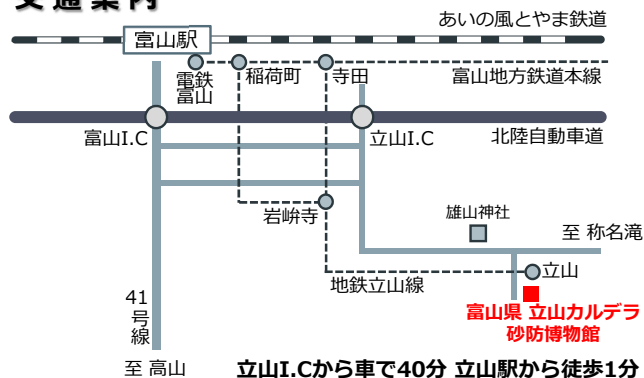
実験 講師	タイトル	内 容
	ジャンル	キーワード
ナダレンコさん 納口恭明先生	防災ふしぎ実験	自然災害にまつわる現象を身近な材料を使って再現し、その危険性をわかりやすく解説します。
	自然災害	雪崩、土石流、地震、固有振動、地盤液状化現象
藤野 丈志 先生	美しい雪の結晶 (ブロッケン現象)	さまざまな形をしている雪結晶の名前と特徴、身近に観察できる雪氷現象を紹介し、ブロッケン現象の実験も行います。
	雪と氷 (空)	雪結晶分類、雪氷現象、大気光学現象
平松 和彦 先生	雪と氷の不思議	雪が生まれて成長する様子や氷の物性(特徴)を実験で再現し解説します。
	雪氷・気象	雲、過冷却氷晶、雪結晶
目代 邦康 先生	山から川、海への水と土砂の流れ	砂山や水路を使って、河川や斜面上での土砂の動きや水の流れを再現します。
	地形・土砂災害 河川災害	地すべり、崩壊液状化、川の地形

スケジュール (コアタイム)

	時間	平 松 先生	目 代 先生
7月28日(土)	10:30	エントランスホール	
	11:15		博物館玄関前
	12:00	お昼休み	
	13:30	エントランスホール	
7月29日(日)	14:30		博物館玄関前
	10:30		博物館玄関前
	11:15	エントランスホール	
	12:00	お昼休み	
8月4日(土)	13:30		映像ホール
	14:30	映像ホール	
	10:30	映像ホール	
	11:15		映像ホール
8月5日(日)	12:00	お昼休み	
	13:30	映像ホール	
	14:30		映像ホール
	10:30	映像ホール	

	時間	納 口 先生	藤 野 先生
8月4日(土)	10:30		映像ホール
	11:15	映像ホール	
	12:00	お昼休み	
	13:30		映像ホール
8月5日(日)	14:30	映像ホール	
	10:30	映像ホール	
	11:15		映像ホール
	12:00	お昼休み	
8月5日(日)	13:30	映像ホール	
	14:30		映像ホール
	10:30	映像ホール	
	11:15		映像ホール

交通案内



- 観察が難しい自然現象を実験で再現し(真似て)、その不思議な原理に迫ります。
- 一回の実験時間は30~45分くらいです。
- 自由に無料観覧していただけます。
- 自然現象・実験についての疑問・質問にもお答えいただきます。
- スケジュールに依らず随時実験することもあります。

お問い合わせ 博物館学芸課
電話：076(481)1363